

2025 年度 事業報告書

1. 総論

2025年の日本経済は、トランプ関税をはじめとした世界情勢の影響により輸出の減少・企業収益の悪化等の一時的な停滞も見られましたが、国家的イベントたる大阪・関西万博が成功裏に終わり、依然と続く旺盛なインバウンド需要による国内牽引もあって、緩やかな回復基調を維持しながら円安や物価高騰が進行した結果、改善傾向ながらも個人消費や設備投資は力強さに欠けた1年となりました。

このような中、厨房設備士資格認定制度・厨房設備通信教育の運営による技術者の育成、業務用厨房設備機器基準による安全衛生・災害防止の徹底、厨房設備機器展の開催、統計調査の実施・提供、月刊広報誌「厨房」の発刊等、当工業会の主要事業は計画通りに実施することができました。

厨房設備士資格認定試験については7月11日(金)に国内8箇所の会場にて試験を実施した結果、1級6名(合格率12%)、2級154名(合格率65%)が合格しました。

第46回となる厨房設備通信教育については、2025年4月から2026年3月までの1年間に203名が受講し、2月4日(水)・5日(木)に東京・名古屋・大阪・福岡の4会場で実施されたスクーリングを経て143名(修了率70%)がコース修了、内121名は2級厨房設備士資格認定試験が免除となる優秀修了者となりました。

業界動向のキャッチアップを目的とした「厨房を学ぶ!スキルアップセミナー」については、食品衛生法改正を受けて、「食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度について」、「営業規制、施設基準とその留意点について」と題し、消費者庁食品衛生基準審査課の荒川裕司氏とさいたま市保健所食品衛生課長の小野澤由子氏にWEBセミナーを行っていただきました。法人11社・個人11名よりお申し込みをいただき3月27日(金)からの1ヶ月間に590回の再生がありました。

当工業会規定の「業務用厨房設備機器基準」を用いて対象機器の適合確認を担う自主検査員の養成講習会については、3月12日(木)にWEBセミナー形式で行い会員企業より28名が受講しました。これにより、自主検査員の総数は376名(2026年3月末)となりました。

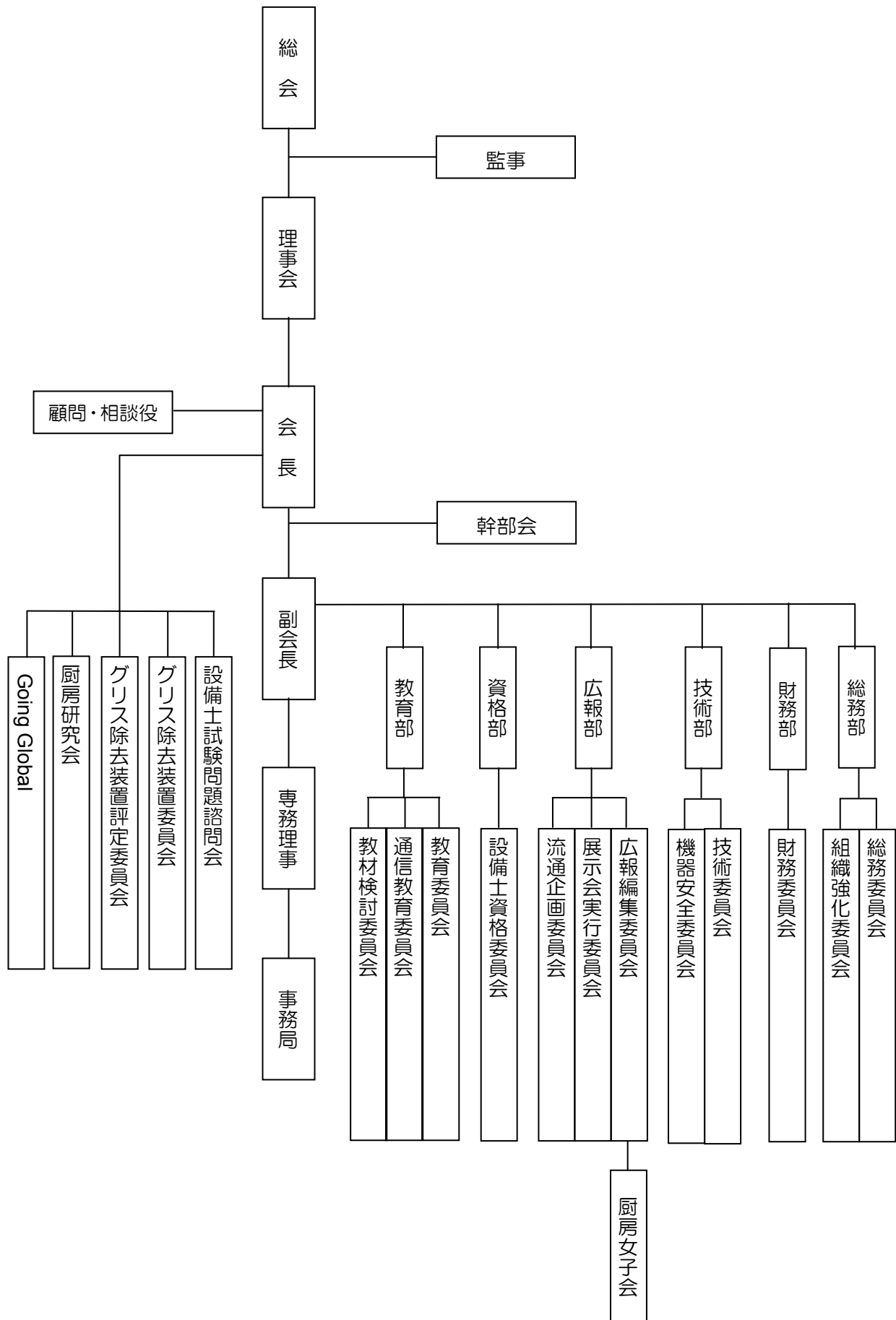
第26回厨房設備機器展については「あなたの課題を解決します!ニッポン厨房最前線」のテーマにて2026年2月17日(火)から20日(金)にかけて東京ビッグサイト東展示棟にて開催し、会員企業61社(対前回2社減)が合計517小間(対前回6小間増)にて各社が推奨する最新機器等を展示いたしました。展示会全体の来場者数は55,146名(対前回12%増)、お客さまの課題解決の一助に資する目的にて10社が実施した工業会主催のセミナー参加者数は657名(対前回20名減)となりました。

外食産業の人手不足解決を目的とした経済産業省・中小企業庁の中小企業省力化投資補助事業においては、新たに「コンベアオープン」「両面焼きグリドル」「業務用自動食器類洗浄機」「飲料ディスプレイ/とろみ給茶機」「再加熱キャビネット/カート」「ドウコンディショナー」「解凍機」「急速冷却/急速凍結機」がカテゴリー登録されました。

また、昨年に続き10月21日(火)に厨房女子会を開催し、(一社)国際紅茶学会のMASAMI代表理事を講師とした紅茶のワークショップに参加した14社20名が交流を深めました。

2026年に入り、人手不足による賃上げ傾向は継続するものの、中東情勢の緊迫により消費者の節約志向は一層顕著となるものと想定されます。このような事業環境下において、当工業会は食文化の発展と業界の繁栄に資するべく、会員の事業拡大を支援する諸活動を継続してまいります。皆さまのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. 会務運営機構



3. 事業の内容

◆総務部関係事項

【総会】

- 第 59 回定時総会 2025 年 6 月 11 日（水） 東京ドームホテル「オーロラ」
第 1 号議案 2024 年度事業報告及び収支決算の承認の件
第 2 号議案 2025 年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認の件
第 3 号議案 第 31 期理事の選任の承認の件

【理事会】

- (1) 第 1 回 2025 年 5 月 14 日（水）
エッサム神田ホール 2 号館 8 階「スカイホール」（WEB 会議併用）

◎審議事項

- 第 1 号議案 新規加入申込と退会会員に関する件
第 2 号議案 2024 年度事業報告及び収支決算に関する件
第 3 号議案 内閣府への提出書類と手続きに関する件
第 4 号議案 2025 年度事業計画（案）及び収支予算（案）に関する件
第 5 号議案 第 31 期理事候補者の最終確認に関する件

◎協議事項

- ・ 関連団体事業の協賛について
- ・ 第 59 回定時総会時の表彰対象者について
- ・ 顧問及び相談役の再任について
- ・ 委員会の構成（案）について
- ・ 第 59 回定時総会と 2025 年度第 2 回理事会の開催について
- ・ 2025 年度第 3 回理事会の開催について

- (2) 第 2 回 2025 年 6 月 11 日（水） 東京ドームホテル 地下 1 階「輝」

◎審議事項

- 第 1 号議案 次期会長、副会長、専務理事の選任に関する件
第 2 号議案 顧問及び相談役の推薦に関する件
第 3 号議案 委員会の構成に関する件

- (3) 第 3 回 2025 年 11 月 12 日（水）

エッサム神田ホール 2 号館 6 階「601 号室」（WEB 会議併用）

◎審議事項

- 第 1 号議案 新規加入申込と退会会員に関する件

◎協議事項

- ・ 関連団体事業の協賛について
- ・ 2026 年（令和 8 年）新春賀詞交歓会の開催について
- ・ 2025 年度第 4 回理事会及び 2026 年度第 1 回理事会の開催について
- ・ 第 60 回定時総会の開催日と会場について
- ・ 2026 年度第 2 回（移動）理事会の担当支部について

(4) 第4回 2026年3月25日(水)

エッサム神田ホール1号館2階「多目的ホール」(WEB会議併用)

◎審議事項

第1号議案 新規加入申込と退会会員に関する件

◎協議事項

- ・関連団体事業の協賛について
- ・2026年度事業計画(案)について
- ・2026年度第2回(移動)理事会〔担当：中四国支部〕について

【幹部会】

- (1) 第1回 2025年4月23日(水) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- (2) 第2回 2025年11月5日(水) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- (3) 第3回 2026年3月17日(火) 工業会会議室

【総務委員会】

- (1) 第1回 2025年4月16日(水) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- (2) 第2回 2025年10月24日(金) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- (3) 第3回 2026年2月27日(金) WEB会議

【新春賀詞交歓会】

令和8年新春賀詞交歓会：2026年1月14日(水) 16:00～17:30

東京ドームホテル 地下1階「天空B」

出席者数238名(招待者63名、会員175名)

【事業継続力強化計画WEB説明会】

- (1) 開催日 2025年7月15日(火) (第1回) 9:30～10:30 (第2回) 16:00～17:00

◆財務部関係事項

【財務委員会】

- (1) 第1回 2025年4月17日(木) 工業会会議室 (WEB会議併用)
 - ・2024年度における収支決算について
 - ・2025年度における収支予算(案)について
 - ・公益目的支出計画実施報告書の提出について

【監事会】

- (1) 第1回 2025年4月30日(水) 工業会会議室 (書面審議併用)
 - ・2024年度事業報告及び収支決算に関する監査の件

◆技術部関係事項

【技術・機器安全合同委員会】

- (1) 第1回 2025年12月9日(火) 工業会会議室 (WEB会議併用)
 - ・中小企業省力化投資補助事業のカテゴリ登録について
 - ・自主検査員講習会について
 - ・衛生機器に関する検討WGの進捗状況について

- ・業務用厨房機器とグリス除去装置との離隔距離について
- ・近年の業務用厨房の事故状況について

【業務用厨房機器における「菌等」の抑制に関する用語の使用基準、それに類する試験方法および判定基準について検討を行う 小WG】

- | | | |
|---------|---------------|-------------------|
| (1) 第1回 | 2025年9月30日(火) | 工業会会議室 (WEB 会議併用) |
| (2) 第2回 | 2026年1月26日(月) | 工業会会議室 (WEB 会議併用) |
| (3) 第3回 | 2026年3月18日(水) | 工業会会議室 (WEB 会議併用) |

【中小企業庁省力化投資補助金事業 WG】

- | | | |
|---------|--------------|-------------------|
| (1) 第1回 | 2025年6月3日(火) | 工業会会議室 (WEB 会議併用) |
|---------|--------------|-------------------|

【JFEA 業務用厨房設備機器基準適合確認自主検査員講習会】

昨年度に引き続き、Zoom を使用した WEB 配信を採用し実施した。

- | | |
|--------------------|--------|
| (1) 2026年3月12日(木) | |
| ・受講者数 | : 28名 |
| (2) 登録状況 (2026年3月) | |
| ・自主検査員 | : 376名 |

【JFEA 業務用厨房設備機器基準登録】

- | | |
|--------------------|-----------|
| (1) 登録状況 (2026年3月) | |
| 会社数 | : 9社 |
| 親型式 | : 104機種 |
| 子型式 | : 2,639機種 |

【中小企業等経営強化法に係る固定資産税の軽減】

- ・2025年度証明書発行件数 528件

【中小企業省力化投資補助金】

- ・2025年度証明書発行件数

スチームコンベクションオーブン	69件
自動フライヤー	33件
コンベアオーブン	30件
両面焼きグリドル	1件
業務用自動食器類洗浄機	40件
飲料ディスペンサー／とろみ給茶機	6件
再加熱キャビネット／カート	10件

◆広報部関係事項

【広報編集委員会】

- | | | |
|---------|---------------|--------|
| (1) 第1回 | 2025年9月25日(木) | 工業会会議室 |
|---------|---------------|--------|
- ・広報編集委員会新任委員について
 - ・2024年度第2回広報編集委員会報告について
 - ・月刊厨房アンケート結果について
 - ・厨房女子会について
 - ・2026年新春対談について

- ・月刊『厨房』連載内容について
- ・月刊『厨房』2026年以降の表紙について
- ・にしかわたく先生連載漫画の冊子化について
- ・広報編集委員における各支部（地方編集委員）への協力体制について

(2) 第2回 2026年3月26日（木） 工業会会議室

- ・2025年度第1回広報編集委員会報告について
- ・2026年新春対談について
- ・月刊『厨房』表紙について
- ・厨房女子会について
- ・月刊『厨房』連載内容について
- ・にしかわたく先生連載漫画の冊子化について
- ・2027年新春対談について
- ・工業会カプセルトイについて
- ・広報編集委員における各支部（地方編集委員）への協力体制について
- ・その他について

【月刊『厨房』の発行】

- ・新春対談に大川原行雄（一社）日本食品機械工業会会長（㈱大川原製作所 社長）を招聘し、先方のスケジュールと調整した上、12月2日に静岡・ホテルグランヒルズ静岡で、寺部工業会会長と対談（司会：中川広報担当副会長）を行い、2026年2月号に掲載した。
- ・厨房業界向け連載企画として、茂木信太郎先生の『外食産業基礎講座』を連載した。
- ・1990年代から厨房誌で断続的に執筆され、人気記事『外食トレンド』を連載されていた堀田宗徳先生が昨年11月26日に急逝され、連載記事は2025年12月号で終了した。2026年3月号より、清水東三先生による、食に関する統計記事『統計フードコート2026』を連載開始した。
- ・ヴィジュアル主体の連載については奇数月号に小崎彩子先生による料理コミック漫画を継続、偶数月号には早川タダノリ先生による、戦前の黎明期の厨房に関する歴史記事『家政と台所』を巻頭に連載開始した。にしかわたく先生による会員企業等の訪問漫画については、東海北陸支部の出張取材記事を連載した。
- ・「厨房女子が行く！」については、ご協力いただける会員企業様が激減したため、2025年8月6日に工業会メーリングリストで正会員・賛助会員様約300社にご協力を仰ぎ、10社からご協力のお申し出をいただき、2026年夏までは継続可能となった。

【にしかわたく先生連載漫画の冊子について】

月刊『厨房』に2019年から連載しているにしかわたく先生の漫画連載記事「部外者がくる!!」を、工業会並びに厨房業界のパンフレットとしてまとめた『厨房業界の歩き方』を、2026年2月に1,000部発行し、全会員企業様と支部に発送し、厨房設備機器展で400部を配布した。

【『2025年度版会員名簿』の発行】

『2025年度版会員名簿』を2025年9月に550部発行した。

【ホームページによる広報活動】

各種出版物の告知、厨房設備機器展、厨房設備士受験・通信教育の申込などの告知を行ったほか、官公庁からの告知要請に基づいた公告活動に協力を行った。

【厨房女子会】

- (1) 2025年10月21日(火) 北とぴあ9F 901会議室
一般社団法人国際紅茶学会代表理事 MASAMI(まさみ)氏に「～至福のティータイム「紅茶」教室～」をテーマに、紅茶のワークショップを開催いただいた。その後、同会場17F レストランにおいて懇親会を開催し、参加者同士の交流を深めた。(14社 20名参加)

【展示会実行委員会】

- (1) 第1回 2025年8月20日(水) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- ・委員長と副委員長の選任について
 - ・日本能率協会に対する確認及び提案事項の回答について
 - ・他団体主催のセミナーの聴講者数について
 - ・来場動員グランプリの結果について
 - ・2025年度第1回企画委員会の報告について
 - ・HCJ2025の案内状別入場者数の内訳について
 - ・第26回厨房設備機器展のテーマについて
 - ・日本厨房工業会ブース企画について
 - ・日本厨房工業会主催セミナーについて
 - ・ポスターについて
- (2) 第2回 2025年12月15日(月) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- ・2025年度第2回企画委員会の報告について
 - ・日本能率協会への確認(来場者バッジ・搬入出等)に対する回答について
 - ・HCJ2026の出展申込状況と出展会員企業について
 - ・第26回厨房設備機器展仕様のポスターおよび案内状について
 - ・出展者バッジの発行方法について
 - ・日本厨房工業会主催セミナーについて
 - ・日本厨房工業会ブースについて
- (3) 第3回 2026年3月9日(月) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- ・第26回厨房設備機器展の結果報告について
 - ・日本厨房工業会ブースについて
 - ・日本厨房工業会主催セミナーの開催結果について
 - ・バスの運行結果について
 - ・第26回厨房設備機器展に対する各委員の意見について
 - ・第26回厨房設備機器展収支と次回予算(案)について
 - ・第27回厨房設備機器展について

【第26回厨房設備機器展】

- (1) テーマ : 「あなたの課題を解決します! ニッポン厨房最前線」
(2) 会期 : 2026年2月17日(火)～2月20日(金)
(3) 会場 : 東京ビッグサイト 東展示棟4～6ホール 西展示場1～4ホール
(4) 出展社数 : [HCJ] 823社(前回 836社) 2,402小間(前回 2,283小間)
[会員] 61社(前回 63社) 517小間(前回 511小間)
(5) 来場者数 : 55,146名(前回 49,334名)

(6) 工業会ブース企画

- ・工業会案内（活動紹介・組織図・全国会員一覧・出展会員一覧）
- ・厨房設備士資格紹介
- ・厨房業界の歩き方（表紙パネル展示、冊子配布）
- ・厨房女子会活動紹介
- ・グリス除去装置認定事業の紹介
- ・工業会事業紹介マンガパネル
- ・中小企業省力化投資補助金紹介
- ・広報・周知（東京消防庁 火災注意喚起ガイドライン、総務省消防庁・
ガス機器検査協会 火災注意喚起、高圧ガス保安協会 CO中毒注意喚起）
- ・衛生設備機器・省人化設備のカタログ紹介
- ・会員入会・説明コーナー
- ・書籍の配布
- ・COに対する注意喚起ステッカー配布

(7) 日本厨房工業会主催セミナー

テーマ：「あなたの課題を解決します！ ニッポン厨房最前線」

開催日：2026年2月17日（火）～2月20日（金）

実施企業：三井住友海上エイジェンシーサービス(株)、ニチワ電機(株)、服部工業(株)、
(株)コメットカトウ、フクシマガリレイ(株)、タニコー(株)、(株)ラショナルジャパン、
(株)フジマック、(株)マルゼン、(株)ハイサーブウエノ

出席者数：657名（前回 677名）

セッション間には、日本ガス協会より依頼と提供のあった「業務用厨房におけるガス安全教育動画」を上映し、来場者へ注意喚起をおこなった。

【流通企画委員会】

(1) 第1回 2025年7月10日（木）～2025年7月18日（金） メール審議

- ・送付物について
- ・調査対象企業の選定について
- ・実態調査作成スケジュールについて
- ・調査票の回収方法について
- ・機器分類について
- ・実態調査の報告書作成について

(2) 第2回 2025年11月18日（火） 工業会会議室

- ・2025年実態調査の進捗について
- ・実態調査（2025年版）の報告書について
- ・業種別売上高比率の分類追加について
- ・業務用厨房機器分類の品目追加について
- ・報告書の体裁・配付先等について

【2025年版業務用厨房機器に関する実態調査】

- ・調査対象企業：会員企業 229 社・会員外企業 68 社
- ・調査実施期間：2025 年 8 月 15 日～9 月 25 日
- ・調査方法：アンケートによる自記式、FAX ないしメールによる回収法方式
- ・調査票回収状況：会員企業 166 社・会員外企業 28 社
- ・報告書発送日：2025 年 12 月 12 日

◆資格部関係事項

【設備士資格委員会】

- (1) 第 1 回 2025 年 4 月 3 日 (木) 工業会会議室 (WEB 会議併用)
 - ・技能検定について
 - ・2025 年度厨房設備士資格認定試験の実施計画について
 - ・2025 年度厨房設備士資格認定試験の問題作成について
 - ・2025 年度厨房設備士試験関係スケジュール (案) について
- (2) 第 2 回 2025 年 5 月 20 日 (火) 工業会会議室 (WEB 会議併用)
 - ・2025 年度厨房設備士資格認定試験問題作成について
- (3) 第 3 回 2025 年 7 月 29 日 (火) 工業会会議室
 - ・2025 年度厨房設備士資格認定試験解答結果の採点 (1 級図面問題) について

【2025 年度厨房設備士資格認定試験の実施】

- ・受験申請 : 2025 年 4 月 8 日 (火) ～5 月 7 日 (水)
- ・動画公開 : 2025 年 6 月 16 日 (月) ～6 月 23 日 (月) (午前 9 時)
- ・試験日 : 2025 年 7 月 11 日 (金)
- ・合格発表 : 2025 年 8 月 8 日 (金)

【2025 年度 厨房設備士資格認定試験 実施状況】

実施地区	申込者数			受験者数			合格者数			合格率		
	1級	2級	合計	1級	2級	合計	1級	2級	合計	1級	2級	合計
札幌	2	17	19	2	17	19	1	15	16	50.0%	88.2%	84.2%
仙台	3	10	13	3	10	13	0	3	3	0.0%	30.0%	23.1%
東京	29	118	147	28	110	138	4	70	74	14.3%	63.6%	53.6%
名古屋	6	24	30	6	23	29	0	14	14	0.0%	60.9%	48.3%
大阪	3	45	48	3	44	47	0	32	32	0.0%	72.7%	68.1%
広島	3	6	9	3	5	8	0	4	4	0.0%	80.0%	50.0%
高松	1	9	10	1	9	10	1	4	5	100.0%	44.4%	50.0%
福岡	5	22	27	5	20	25	0	12	12	0.0%	60.0%	48.0%
合計	52	251	303	51	238	289	6	154	160	11.8%	64.7%	55.4%

※上記合格者以外に、通信教育成績優秀者 121 名に対し 2 級厨房設備士資格を交付。

【技能検定への協力】

- (1) 中央職業能力開発協会に中央技能検定委員を派遣し、検定試験問題の作成に協力した。
- (2) 全国 8 会場にて講習会を実施した。
- (3) 各都道府県の職業能力開発協会からの依頼を受け、実技試験における検定員及び検定補佐員の派遣を行った。

◆教育部関係事項

【通信教育委員会】

- (1) 第1回 2025年10月10日(金) 工業会会議室 (WEB会議併用)
 - ・第46回スクーリング実施について
 - ・第47回通信教育開講について
 - ・第47回レポート問題の統一見解及び執筆分担について

- (2) 第2回 2025年12月5日(金) 工業会会議室 (WEB会議併用)
 - ・第46回スクーリング実施内容の修正について
 - ・第46回スクーリング問題検討・指導要領について
 - ・第47回通信教育レポート問題検討・発送スケジュールについて

- (3) 第3回 2026年3月3日(火) 工業会会議室 (WEB会議併用)
 - ・第46回スクーリング実施について
 - ・第46回スクーリング設計実技試験問題採点について
 - ・第46回スクーリング実施結果について
 - ・第47回通信教育レポート問題検討・教材について
 - ・2026年度厨房レイアウト作成未経験者向け講習会について

【第46回厨房設備通信教育の実施】

新入社員の方、「厨房設備士」の資格取得を目指す方、「厨房設備士」は取得済だが業務用厨房に関する知識・技能の向上を再度図りたい方を対象に、2025年4月から翌年3月までの1年間にわたり厨房設備通信教育を実施した。受講者数は203名であった。

また、2026年2月4日、5日の両日に東京、名古屋、大阪、福岡の4会場でスクーリングを開講し、173名が受講した。

3月3日開催の第3回通信教育委員会において、厳正なる審査の結果、修了者は143名、優秀修了者は121名となった。

なお、修了者には修了証、優秀修了者(2級厨房設備士資格認定試験免除者)には修了証、合格通知、2級厨房設備士登録関係書類を送付した。

【厨房レイアウト作成未経験者向け講習会の実施】

2025年9月4日に東京会場にて厨房レイアウト作成未経験者向け講習会を実施し、通信教育受講者のうち35名が受講した。

【教育委員会】

- (1) 第1回 2025年6月19日(木) 工業会会議室 (WEB会議併用)
 - ・2024年度厨房設備フォローアップ研修会結果について
 - ・2025年度厨房設備フォローアップ研修会の開催について

- (2) 第2回 2025年9月11日(木) 工業会会議室 (WEB会議併用)
 - ・2025年度厨房設備フォローアップ研修会のテーマ、講演内容等について
 - ・厨房設備フォローアップ研修会の名称変更について

【セミナー実施内容】

- [テーマ] 第一部「食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度について」(約30分)
[講師] 消費者庁 食品衛生基準審査課 器具・容器包装基準審査室 基準策定専門官 荒川裕司氏
[テーマ] 第二部「営業規制、施設基準とその留意点について」(約1時間15分)
[講師] さいたま市保健所 食品衛生課長 小野澤由子氏
[内容] 食品衛生法改正に伴うポジティブリスト制度の背景や基本的な考え方、自治体の実務担当者の視点による施設基準の実際の運用や指導のポイント等について
[配信方法] ビデオセミナー (Vimeo を使用)
[視聴可能期間] 2026年3月27日(金)～4月27日(月)
※期間内ならば、好きな時に何度でも視聴可能。
[申込者数] 法人11社・個人11名

【教材検討委員会】

2023年に工学入門第9版を発行しており、改訂作業は行わなかった。

◆特別部会関係事項

【設備士試験問題諮問会】

- 第1回 2025年5月30日(金) 工業会会議室
・2025年度厨房設備士資格認定試験問題について

【グリス除去装置評定委員会】

- (1) 第1回 2025年4月21日(月) WEB会議
(2) 第2回 2025年6月23日(月) WEB会議
(3) 第3回 2025年8月4日(月) WEB会議
(4) 第4回 2025年10月27日(月) WEB会議
(5) 第5回 2025年12月16日(火) WEB会議
(6) 第6回 2026年3月16日(月) WEB会議

- ・「業務用厨房設備に付属するグリス除去装置の技術基準」に基づき、グリスフィルター、グリスエクストラクター及びグリスセパレーターの性能テストを実施した。結果等を勘案し、グリス除去装置の認定の可否を行った。基準に適合したものについては、ホームページおよび月刊「厨房」誌に掲載のうえ周知に努めた。

[グリス除去装置認定ラベル過去の交付状況と前年度比]

2009年度	: 147,150枚	2018年度	: 187,500枚 (86%)
2010年度	: 171,210枚 (116%)	2019年度	: 182,600枚 (97%)
2011年度	: 163,550枚 (96%)	2020年度	: 131,800枚 (72%)
2012年度	: 186,820枚 (114%)	2021年度	: 137,800枚 (105%)
2013年度	: 207,240枚 (110%)	2022年度	: 134,015枚 (97%)
2014年度	: 220,050枚 (106%)	2023年度	: 151,200枚 (113%)
2015年度	: 213,130枚 (97%)	2024年度	: 150,200枚 (99%)
2016年度	: 180,600枚 (85%)	2025年度	: 150,800枚 (100%)
2017年度	: 218,180枚 (121%)		

【Going Global】

- 第1回 2025年7月16日(水) WEB会議
第2回 2025年10月8日(水) WEB会議
・海外展示会 (FHA・シンガポール) への共同出展に向けて